

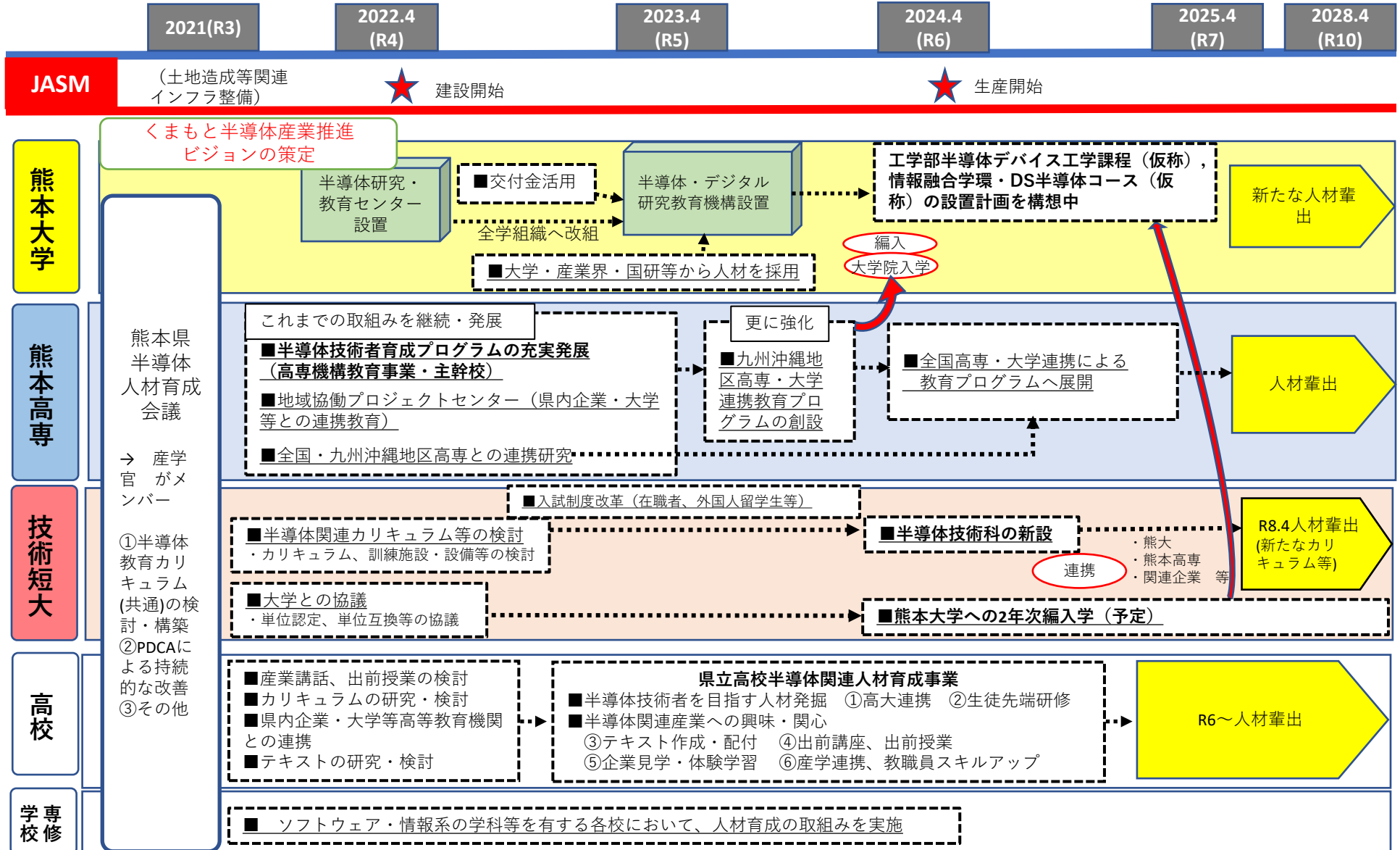
半導体関連人材の育成・確保の取組み

令和5年3月30日

熊本県



半導体関連人材の育成に向けた産学官一体の取組み



九州半導体人材育成等コンソーシアム（九州経済産業局、産学官）との連携

半導体関連産業の更なる集積に向けた取組み

予算額80億9百万円（16億16百万円）

※2月補正予算額80百万円を含む

- 台湾の世界的半導体企業TSMCの熊本進出に伴い、「半導体産業集積強化推進本部」を設置
- 7つの部会において様々な課題にスピード感をもって対応するとともに、TSMCの進出による経済効果の最大化を図るための施策を展開

【各部会における取組み】

- ①半導体関連人材の育成・確保
10億34百万円（3億81百万円）
- ②渋滞・交通アクセス対策の推進
24億88百万円（1億75百万円）
- ③TSMCの進出を契機とした国際交流の促進等
3億92百万円（2億36百万円）
- ④外国籍駐在員子女の教育環境整備
1億81百万円（1億42百万円）
- ⑤半導体関連企業の集積に伴う地下水保全対策
2億41百万円（1億29百万円）

【その他の取組み】

- ⑥産学官連携による半導体産業エコシステムの構築
6億95百万円（2億40百万円）
- ⑦半導体関連産業の更なる集積に向けた企業誘致
40百万円（39百万円）
- ⑧県営工業団地の整備
24億97百万円（-）
新規工業団地の整備に要する経費
（総事業費：約70億円、整備面積：25ha×2箇所）
- ⑨企業誘致環境の整備（下水道整備受託）
1億26百万円（-）
工場増設に伴う排水を受け入れる公共下水道施設等の整備に要する経費（菊陽町からの受託）

半導体関連人材の育成・確保

予算額10億34百万円

- 若年層への半導体産業の周知啓発や職業訓練等を活用した人材の技術力向上、半導体関連中小企業の採用力強化など、あらゆる側面から半導体人材の育成・確保を推進

DXによる生産性向上に向けた個別訪問と人材育成

(産業支援課) 【19百万円】

民間企業

半導体関連の新学科設置に向けたハード・ソフトの整備

(労働雇用創生課) 【3億31百万円】

県立技術短期大学校

県立高校生徒の半導体産業への理解促進と人材育成

(高校教育課) 【38百万円】

高校生

小中学生向けの半導体の魅力発信

(労働雇用創生課) 【9百万円】

中学生

小学生

小中学生への半導体理解促進に向けた出前授業（R4試行）

- 将来の半導体人材育成を行うため、熊本県半導体人材育成会議メンバー（大学や企業）の協力をいただき、小学校訪問形式で「半導体」について興味をもつ機会をつくり、半導体への理解を促進する。

講師：崇城大学 様



2023年3月2日 大津町立室小学校にて実施
(対象:4年生 約100人)

講師：ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株) 様



2023年3月13日 菊陽町立菊陽北小学校にて実施
(対象:6年生 約60人)